

ICANN60 Abu Dhabi: New gTLD Subsequent Procedures PDP WG の現状

2017年12月5日

by Michael Flemming

- ポリシー策定の作業トラック1-4について pg 4
- 作業トラック5 : Geographic Names at the Top Level pg 8

- 新gTLDポリシーとポリシー策定のスケジュール
- ICANN60から現在までの新gTLDポリシー策定の課題の進捗
- ICANN60から現在までのトップレベルの地理的名称のポリシー策定の進捗

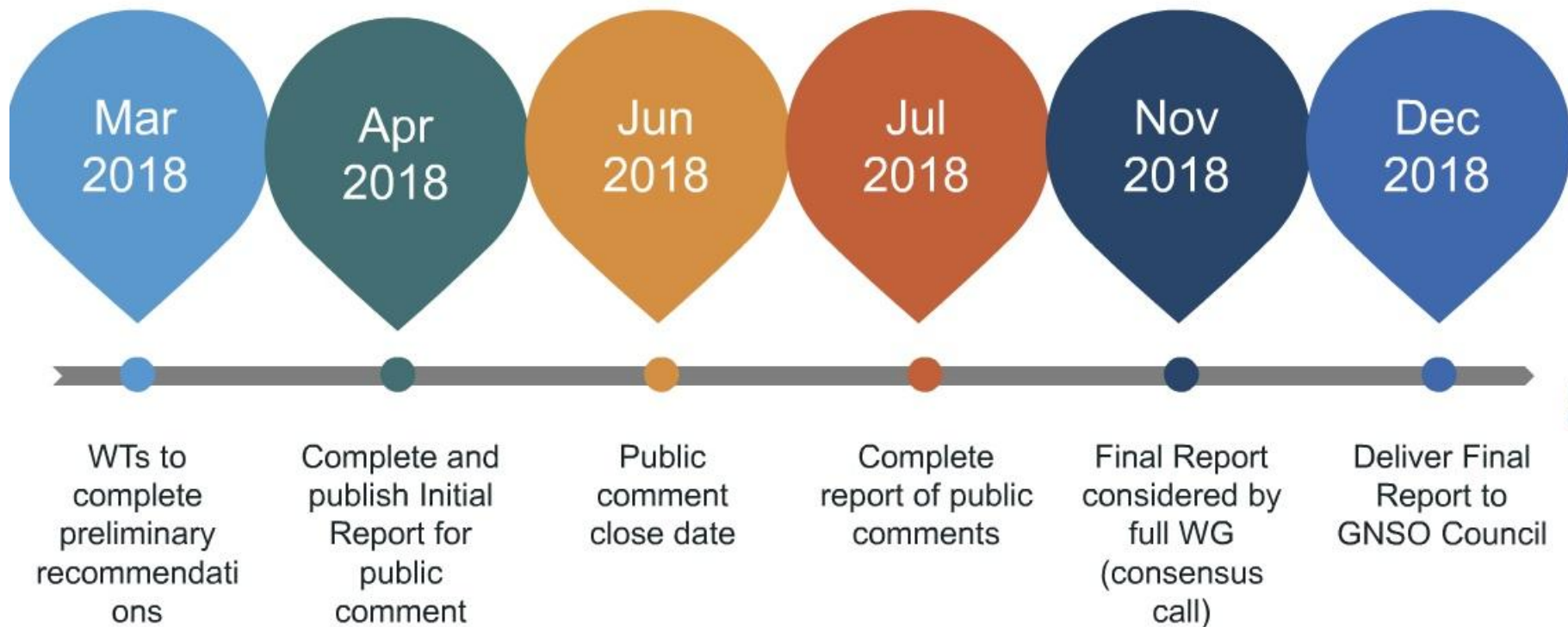
ポリシー策定の作業トラック1-4について

- 2012年の新gTLD申請ファーストラウンド受付が終了してから3年が経過し、新gTLD申請受付についてポリシーのレビューと改善対応が開催された（2016年1Q）
- New gTLD Subsequent Procedures Policy Development Working Group（次回新gTLD申請受付ポリシー策定のワーキンググループ）が2015年Q4より開始。
- 新gTLD申請に関わる法的、技術的、財務的、または制度的な課題を協議し、ポリシーを策定する。以降の申請受付は、このワーキンググループが決めるポリシーに従う。
- ワーキンググループは、効率的な議論を行うため、5つの作業トラック（Work Track・WT)に分かり、現在までそれぞれ協議が進んでいる。
- ICANNコミュニティと一般人からのフィードバックを求めるため、CC1とCC2 (Community Comment)を実施し、レビュー済みである。

初期報告書に向けて、WT1-4は、各トピックの協議概要とポリシー提案をまとめている際中であり、引き続きしている。

WT	担当課題	協議概要
1	Overall Process	<ul style="list-style-type: none">▪ Applicant Support: 申請手続きに向けての改善を協議した。▪ Applicant & Ongoing Fees: 申請料金のコストに対するアプローチと余った場合の処理について協議した。
2	Legal and Regulatory	<ul style="list-style-type: none">▪ Public Interest Commitments (PICs): 公益性を守るために導入されたメカニズムへの改善の必要性について協議した。▪ Vertical Integration: レジストリとレジストラの交差所有制度に対する課題を分析した。
3	String Contention, Objections & Disputes	Community Applications: コミュニティカテゴリの新gTLD申請に関する課題である。“Community”を定義する提案、及びコミュニティ申請を分類する方法について協議した。
4	IDN & Technical & Operations	Financial Evaluation: 新gTLD申請後に行われる財務評価手続きの様々な改善案が紹介された。

現在



Next Steps.

作業トラック5 : Geographic Names at the Top Level

Geographic Names at the Top Levelとは、TLDレベルで地理的名称と一致する新gTLDの申請に対するルールと扱いのことである。

2007年
GNSOが地理的名称を異議申立手続きを制定することで利害関係者の利益を保護すると決定。

2013年
申請手続き中にAGBと異なる扱いが採用される。結果として、.amazonなどが中止に。

2017年
ICANN59とICANN60で次回新gTLDポリシー策定中。

2011年
ICANN理事会はAGBにGNSOポリシーと異なる地理的名称を定義。

2014年から2017年までトップレベルで国名・地域名のCCWGが行われたが、結果的に合意に至らなかった。

WGは、ICANNコミュニティを横断するワーキンググループ（Cross Community Working Group・CCWG）と同様に作業トラック5を結成し、協議を行う予定である。

- GNSO, ALAC, GAC, ccNSOからの共同司会者で進行される。
- 150名以上の参加者がいる。

ICANN60から現在までは、以下が行われた。

- GNSOにおけるポリシー策定であるが、CCWGのように協議する内容が明確にされた。
- 全体のWG、WT1-4とWT5がどのように関係し、また最終目的を達成する手続きについて説明があった。
- 協議範囲、または目的を明確にするため、WTの権限（Terms of Reference）を協議した。
- 本題に関わるリスクを分析し、解決を提案することが協議のアプローチとなった

現在



Next Steps

当資料に関するお問い合わせは、お手数ですが下記までお願い申し上げます。

GMOブライツコンサルティング株式会社

担当 : Michael Flemming

Email : newgtld@brights.jp

T E L : 03-3463-1248

- 当資料の著作権は、GMOブライツコンサルティング株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。